

地域情報誌
2015年12月
(No24)

DE すがね

〈編集・発行〉生きがいのある須金をつくる会



感動！！ふれあい文化祭



(全体劇 「どんぐりと山猫」)



(和紙絵の展示)



(自主防災組織 無線連絡)



(自主防災組織 消化訓練)

11月15日(日) 須磨小学校でふれあい文化祭が開催されました。10名の児童が、全てのプログラムに参加していました。子供達は大変だったと思いますが、小規模校ならではの、とても充実した内容だったと思います。みなさんお疲れ様でした。

親御さん、地域の方、先生方は、みんなの成長が感じられたのではないのでしょうか。地域の方の作品や、防災グッズの展示もあり、とても素晴らしい、文化祭でした。

また、同じ日に周南市総合防災訓練があり、須金地区も自主防災組織、消防団が訓練を行いました。無線で須金の各集落から情報を収集し、市の対策本部へ報告しました。昼からは、火災発生を想定した消化訓練も行われました。

地域が一丸となって、いつも須金は元気です。

(文/三牧清隆)

人物紹介

福田 タキ子 さん



福田タキ子さんが毎朝道の清掃をされているのをお見かけします。通学路がいつも綺麗で、学校の先生も感激されています。そんな福田さんにお話を伺ってきました。

Q. 福田さんの経歴を教えてください

生まれた時から今の場所で育ちました。ずっとお店をしていて、酒・たばこ・塩・みそなどを扱っていました。兄妹もいましたが私が継ぐことになり、寝るのは3、4時間と大変でしたが、須金の方のお役に立ちたい一心で続けてきました。50代には大病を患い、今日か明日の命、とも言われましたが、皆さんのおかげで元気になりました。お店は最後までやりたい気持ちがありましたが、主人が亡くなり、1人になったのをきっかけに、やめることになりました。

Q. いつも道路の清掃をされているお姿をお見かけしますが

脚も悪いのですが、心がそうさせるのです。今は銀杏が落ちていて、靴が汚れてはいけないと思い、小学生たちが通るまでには綺麗にするようにしています。銀杏の木を切ればいいのですが、拾いに来る方もたくさんいてそれも出来ないんです。80歳を過ぎていますが、出来ることはやりたいと思っています。

Q. 須金のどんなところが好きですか？

とにかくみなさん人が良いんです。親から「近くにいる人、皆に親切にして、生かして頂きなさい」と言われて育っているので、周りが悪くなったら自分が悪いと思っています。子供たちにも1人暮らしを心配されますが、どうしても須金に居たいんです。毎日お墓参りにも行かなくてはいけないし、少しでも恩返しをしたいんです。地域の皆さん、子供たち孫たちにも感謝しています。みんなが守ってくれます。

Q. いつも老人クラブの行事など積極的に参加されていますが、元気の源は？

父が老人クラブの会長や、お寺の総代長を務めて忙しくしていたのを見て育ったので、その影響もあると思います。中原で参加者がないと自分だけでもと思い参加します。自分の元気は動く事からで、動いて初めて健康が生れると思います。皆さんに感謝して、よく食べて、よく動くこれが元気の源ですかね。あと、うちは長寿の家系でもあるんです。父は100歳、親戚にも100歳を超えて元気だった方が沢山いるんです。

お話し中、何度も“感謝”という言葉が出てきました。感謝の気持ちと体を動かすこと、これがお元気の秘訣の様です。タキ子さんのお話を聞いていると、お寺の法話を聞いているようで、心がまあるくなります。

(インタビュー/三牧清隆)

松室橋の秘密！？

この度は松室橋のアンケートにご協力頂きありがとうございました。

皆さんはこの橋が、歴史的価値があるものだとご存知でしたか？

周南市で記録がある中では、最も古い鋼橋なんですね。そう言われるとこのフォルム、何とも味があるような……。これからもずっと長く利用できると良いですね。

さて、この松室橋、土木学会がまとめた歴史的鋼橋に入っているそうで、県内では14橋あり、市内では3橋です。

そして、調べてビックリその内2橋は須金にあるんですね。さて、もう一つはどこにあるでしょうか？それはまた、次号にて。
(文 / 三牧 清隆)



公民館文庫からのお知らせ

「火花」「鹿の王」「ママがおばけになっちゃった！」など、今年も公民館文庫に新しい本が追加されました！みなさんのご利用をお待ちしています。



参加者募集！しめ飾り作り教室

- ▽日 時 平成27年12月19日（土）10：00～（受付開始9：30～、13時終了予定）
- ▽場 所 須金農村環境改善センター 多目的ホール
- ▽参加費 300円（保険料、材料代）
- ▽定 員 50名
- ▽持参物 昼食、ハサミ、ペンチ等
- ▽申込先 須金公民館 ☎86-2201 ※12月14日（月）までにお申し込みください。



須金地区主な行事予定

12月

- 12月 3日（木）小学校地域参観日
- 12月 4日（金）高齢者ふれあい忘年会
- 12月 5日（土）やまびこ号
- 12月 7日（月）コミュニティ理事会
- 12月11日（金）ふれあい持久走大会
- 12月13日（日）それーねの日
- 12月19日（土）しめなわ飾り教室
- 12月22日（火）やまびこ号
- 12月23日（水）ツリー祭り（体振）
- 12月24日（木）小学校終業式
- 12月29日（火）、30日（水）消防団夜警

1月

- 1月 5日（火）消防団出初式
- 1月 8日（金）小学校始業式
- 1月10日（日）それーねの日、どんど焼き
- 1月12日（火）地域参観日・書初め大会
コミュニティ理事会
- 1月22日（金）やまびこ号
- 1月24日（日）須金市日
- 1月26日（火）、27日（水）韓国学生民泊
- 1月30日（土）和紙絵展
- 1月31日（日）河川清掃、人権教育講演会

DEすがね掲示板

◎空き家情報をお寄せください◎

周南市では、空き家の有効活用と定住促進による地域活性化、住替えによる住環境の改善を図ることを目的として、空き家情報バンクを開設しています。須金地区からも空き家情報を積極的に発信していきたいと考えています。空き家を貸したい方・売りたい方、またはその様な方をご存知の方は公民館までお知らせください。

※DE すがね無料メール配信

メールでもこの情報誌は読めます！申し込み方法はdesugane@gmail.comへ配信希望と書いたメールをするだけ。励ましや感想もこのメールアドレスで受け付けています。

須金で育って、いま全国でがんばっている皆さんの元へ届けましょう！



特別連載 須金歴史探訪

八坂神社（やさかじんじゃ）

文 高橋 勝己

本神社は、もともと東西松室に建ててあった村社を、明治四十年の神社整理の際、東松室の八坂神社に合祀して一社としたものです。

西松室の八坂神社は、天文年中（16世紀初）に疫病が流行し、石田和泉守信勝が京都の祇園社に詣で、悪病退散の祈願をおこない、分霊を賜りました。それを清水谷に勧請しましたが、宝暦年間（18世紀中）に洪水のため社殿が流出し、御神体は三町下流の榎の木の股に掛かっていたのを迎え、再建したとされています。その際御幣が、向い岸の東松室字大平の川辺に漂着していたので、その場所に社殿を新築奉祀しました。これが東松室の八坂神社だと言われています。

両社とも明治七年二月村社に列せられ、又、境内末社も同じく稲荷社と称する小祠を整理の際共に本社に合祀しました。



（写真：八坂神社）

編集後記

4月に配属されましたが、あっという間に12月になりました。皆さんはどんな一年でしたか？

僕はとても刺激的な年になりました。様々な行事も、四季折々の景色も、すべてが新鮮でわくわくします。

また来年も色々なわくわくを誌面に反映出来たらいいなと思っています。（三牧 清隆）